

## BFT名古屋支店と有志による初のプロジェクト 【みんなで作ろう混雑状況可視化サービス】から新サービス 常連さんのための混雑状況見える化サービス「こんどる？」提供開始

株式会社BFT（東京都千代田区：代表取締役社長 小林 道寛、以下BFT）は、飲食店の混雑状況を可視化する新サービス「こんどる？」のサービス提供を9月1日(水)より開始いたしました。

「こんどる？」は、BFTの名古屋支店を中心に、社内外問わずSNSで募集した有志のメンバーで一から作り上げたシステムです。住んでいる場所や経験・年齢が異なる様々なバックグラウンドを持つメンバーで6月2日（水）のキックオフからはじまり、開発・検証を経てこの度サービスをローンチいたします。

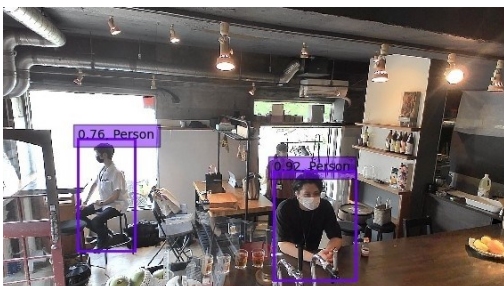
### 「こんどる？」のサービス概要



昨今、空いているお店や場所を選んで食事をする、出かけるというのが当たり前の時代になってきました。混雑状況を可視化するサービスも数多く出てきましたが、費用や手間が増えることがネックとなり、導入をためらっている飲食店も多くあるかと思います。BFT名古屋支店では、「飲食店応援 × エンジニアの学ぶ場を提供すること」を目的とし、参加者全員で考えてシステムを作る【みんなで作ろう混雑状況可視化サービス】のプロジェクトを開始。名古屋市内の小規模店舗で使用いただけるサービスを一から構築しました。

「こんどる？」は常連さんのための混雑状況見える化サービスで、飲食店の「忙しいタイミングで、常連さんからの連絡に対応できない。」「常連さんからの連絡に気づけない。」「空席があるので今来ていただけたら…」という悩みを解決します。

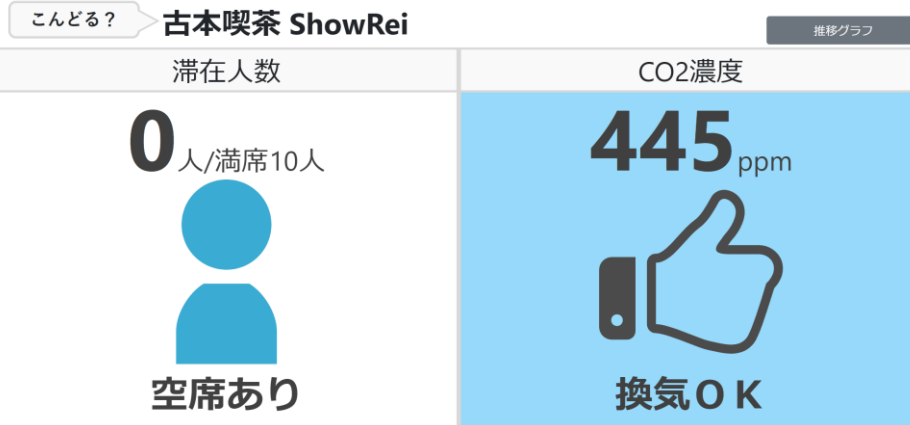
その仕組みは、1分ごとにIoTデバイスのWebカメラで店内を撮影し、IoTデバイス内で撮影した写真に写っている人数を計測、さらに、CO2センサーからCO2濃度を取得します。続いて、クラウドへデータのみを送信するとともに、撮影した写真を削除します。それにより、プライバシーの配慮もしつつ、お客様が簡単にWebで来店状況を確認できるようになります。情報は1分ごとに更新され、最新の情報を受け取ることができます。お店専用のURLにアクセスすると直近5分間のデータの平均が表示されるほか、過去3時間以内のデータの推移も確認でき、現在店内がどのくらい混雑しているのか、来店時の参考にすることが可能です。



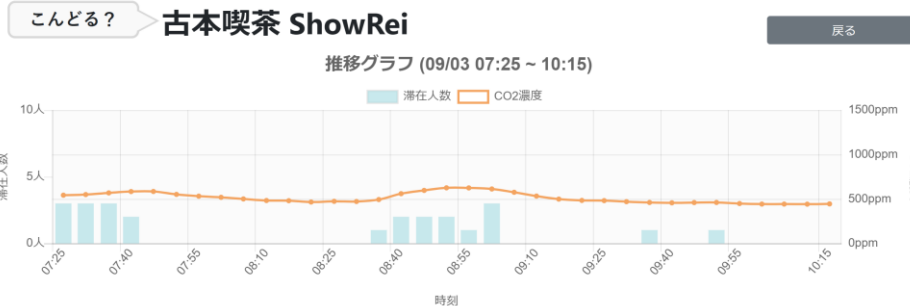
▲実証実験時の様子



▲実証実験時の様子



▲店舗情報画面(営業時間内)のイメージ



▲店舗詳細画面(営業時間内)のイメージ

BFTは、「情報インフラで社会を元気に」をモットーに、人々の環境を整える会社です。名古屋支店では初めて有志のメンバーでシステム一から作り上げる本プロジェクトを行い、生活を便利にするためのプラットフォームづくりと人材育成に取り組みました。今度も、IT技術を生かしたサービスの提供や、人材育成にチャレンジしていきます。今後もBFT名古屋支店の活動に、ご期待ください。

### 【名古屋支店について】

「挑戦・情熱・成長」をモットーに、機能軸だけでなく感情軸で応える組織を目指しています。今できることだけでなく、働く社員のこうありたい、お客様のこうしたいという思いを大切に、新しいことにどんどんチャレンジしていくのが名古屋支店のスタイルです。

住所 〒460-0003 愛知県 名古屋市中区錦2丁目4-3 錦パークビル2階  
 電話 052-211-7710  
 E-mail info@bfts.co.jp

### 【会社概要】

社名 株式会社BFT  
 設立年月日 2002年4月4日  
 資本金 9,990万円  
 代表取締役 小林 道寛 (Kobayashi Michihiro)  
 従業員数 418名 (2020年4月時点)  
 住所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング22階  
 公式HP <http://www.bfts.co.jp/>

# BFT

BFTは「人とシステムをつくる会社」です。システムづくりに加え、システムにかかわる人材の育成にも力を注ぎ、さらに豊かな社会の実現を目指しています。

- (1) インフラ基盤構築 サーバ環境構築・ネットワーク環境構築・クラウド環境構築
- (2) システム開発 オープン系システム開発
- (3) 教育サービス 「BFT道場」 トレプラ・ギノトレ・チョイトレ